

大阪子ども読書活動推進フォーラム —すべての子どもに本を—

学校図書館が担う “主体的・対話的で深い学び”

(発表内容)

- 1、学校について
- 2、本年度の取り組み
読書センターとして
学習センターとして
- 3、授業での図書館活用を広げる
- 4、成果と課題

熊取町立熊取北中学校
司書教諭 紀之定美知代

図書館活用年間計画 (2011～2018年度)

熊取&熊取北中学校

	1年生		2年生		3年生		支援学級 生徒会・クラブ
4月	国語 国語 総合	図書館オリエンテーション 本のしくみ成り立ち・名称 索引・目次などの活用 仲間づくりに向けて	国語 総合 総合 総合	調べ方、レファレンスツール 京都調べ 職業調べ・職体について 日本と韓国との関係を調べる	総合 総合 国語	レポートの書き方 長崎調べ、東京調べ ガイドブック ビブリオバトルにむけて	(支援学級) ・「数」について ・ペットボトル 工作について
5月	理科 理科 国語	身近な生きもの調べ 身近な植物と昆虫 食べられる植物調べ 奥付・分類について	国語 美術 総合 理科	篆刻を調べて篆刻をしよう 篆刻で名前の篆印を作る コリアについて異文化理解 鉱物・三角州	総合 国語 保体	修学旅行調べ 俳句調べ、作者調べ 参考文献・責任表示 応急手当て	・折り紙 ・ことば遊び ・大型絵本 ・紙芝居
6月	国語 社会 国語 道徳 理科	部首調べ、百科事典の使い方 都道府県調べ ディベート準備 地下鉄サリン事件 いじめ・差別 植物の名前調べ	国語 国・美 美術 家庭	詩・短歌調べ 私のお気に入り個人調べ 篆刻で名前の篆印を作る 辞典・事典・字典の違い ご当地ゆるキャラ作り 食物について	国語 保体 保体 理科 総合 総合	歳時記を利用し俳句作り 薬物 応急手当て DNA調べ・遺伝子調べ 性の責任に関する調べ学習 差別の歴史について	・社会や理科の 授業の中で、 図鑑や地図を 閲覧 ・進路の本 ・読み語り本
7月	家庭 理科 国語 国語 国語 社会	モビール・七夕飾り 植物について 個人調べ、記録カード利用法 本の紹介レポートの書き方 平和について考える 熊取町の歴史・地理調べ	国語 保体 道徳 理科 家庭 社会	方言調べ・四字熟語調べ 環境問題について 職業差別について 地震関係・自由研究 食物について 歴史新聞を作るための調べ	国語 道徳 国語 社会 美術 美術	慣用句・ことわざ調べ 男女共生について 読書感想文ブックトーク 税についての調べ学習 アイデアを考える 読書感想画にむけて	(生徒会) ・読み語り「はる かのひまわり」 ・演劇の脚本
8月	理科	自由研究	国語	読書感想文にむけて	体育	創作ダンスを考える	・切り絵
9月	数学 社会 美術 保体	年鑑について 日本十進分類法のしくみ 世界の国調べ レタリング、本の表紙デザイン 心身の機能の発達と心の健康	理科 英語 美術 美術 社会	身体のしくみ 世界の国調べ 彫刻のデザイン調べ・動物の 図案探し・絵画の技法調べ メディアリテラシー	国語 国語 美術 道徳	意味調べ・詩調べ 和歌調べ 古代の色の扇子作り 植村直己はじめ冒険家の本 夢・マナー・規則	(家庭科部) ・ステッチフェ ルト ・棒針の編み方 (ESS部)
10月	国語 国語 道徳	竹取物語・昔の生活について 故事成語調べ 阪神淡路大震災について	国語 社会 総合	「平家物語」調べ・責任表示 都道府県調べ 職業について・北中祭むけて	保体 社会 音楽	薬物について 公民について 作曲家調べ	・英語の本 ・新聞作りの題 材調べ
11月	社会 国語 総合	都道府県調べ 流水と私たちの暮らし 図書館の役割について 様々な人権について	美術 理科 保健 国語	版面の図案探し 分類の分からない動物 環境調べ・環境問題 徒然草・詩調べ・百人一首	国語 総合 理科 美術	万葉集・古今・新古今和歌集 就職差別について 遺伝DNA調べ 「文様・古典の色」調べ	(美術部) ・クリスマスに ついて ・デザイン題材 選び
12月	国語 理科 社会 音楽	百人一首調べ 地震について 地域の歴史・人物・出来事調べ 「魔王」シューベルト調べ	音楽 保体 美術	ベートーヴェン調べ 環境問題・煙草・エコマーク 奥付の見方・索引の使い方 読書感想画	総合 保体 理科	世界の人権問題について (紛争・差別) インフルエンザについて 星について	・アイデアを 練るための写 真やイラスト
1月	社会 社会 保健 美術	飛鳥奈良平安時代歴史新聞 農林水産業について 第二次性徴・ストレス 切り絵・読書感想画	国語 美術 美術 英語	平家物語・源氏物語・漢詩 本のおしり 切手図鑑・図柄デザイン 昔話(英語の絵本)	理科 理科 国語	発電所について 放射能・原子力 松尾芭蕉・個人調べ レポートの書き方	(放送部) ・NHKコンク ールにむけて の題材探し
2月	国語 社会 美術	漢字の成り立ちについて 引用と要約の違い、著作権 工業の調べ 昔の切手について	保体 家庭 英語 英語	環境調べ 郷土料理について 世界の国調べ・国紹介 地雷について	理科 理科 保体 家庭	電気エネルギーはどこから? 発電・科学技術について エイズについて 幼児のおやつ調理メニュー	・読み聞かせ本 (図書委員会) ・アニメ描き方 ・消しゴム判ご の本
3月	理科 理科 数学	火山調べ 地震・防災について 統計でヒストグラフ	保体 社会 総合	ゴミ問題・震災に備える 歴史新聞(江戸時代編) 身近な進路について	国語 国語	グループ雑誌制作にむけて 日本全国の新聞比較	(厚生委員会) ・保健衛生の本

平成30年度 図書委員会活動計画

熊取町立熊取北中学校

1. 目標

- ・読書の楽しさや喜びを知り、豊かな心を育てる。
- ・疑問や興味のあることについて資料を活用し、課題解決しようとする態度を養う。
- ・図書委員会の活動の活性化をはかる。

2. 活動内容

- ・年間を通し、全校一斉に朝の読書を実施する。
- ・読み聞かせやブックトーク、図書館イベントによって、生徒の読書への興味・関心を高める。
- ・学校図書館司書との連携を図り、調べ学習や総合的な学習等で、学校図書館や町立図書館を有効に利用する。
- ・図書委員会の活動を指導援助し、生徒たちの図書館活動への関心を高める。図書日よりやポスター等により、図書を紹介を行う。

3. 活動予定

月	内 容
4	図書館利用オリエンテーション、朝読書の準備 (ポスター書き、読み聞かせの練習) 本の貸出・調べ学習の開始、(全校・年間を通して) 朝読書の開始、本チェック、読書記録カード
5	朝読書の取組み: 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～取組み開始 2・3年図書委員による1・2年生への本の読み聞かせ (5/8 火曜～11 金曜) クラス担当は別紙
6	スクーラライブラリークイズ、キャラバンによるブックトーク、心に響く言葉集と展示 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～
7	熊取町立三中学校による図書委員交流会、図書委員のピアリオパトル会、学級文庫返却
8	本の返却お手紙の作成、夏休み前の読書指導、夏休み特別貸出、図書館大賞募集
9	全職員による本紹介冊子「熊北 teachers」の作成、夏休みの本の返却指導、季節の本コーナー作り 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～、POP作成
10	前期図書委員会の活動内容反省、ポスター書き、本チェック 2・3年生による1・2年生への本の読み聞かせ (10/26 金曜日～31 木曜) 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～
11	学校行事ピアリオパトル大会運営、小学校全学年への本の読み聞かせ 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～、大阪府中高生ピリオパトル大会参加
12	ワークショップ、「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～ 学級文庫返却、冬休み前読書指導、冬休み特別貸出、朝読書のアンケート作成・実施
1	町立図書館見学会、「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～ 冬休みの本の返却、本チェック、日本全国の新聞フェア、読書記録ノート
2	漫画で読ろう会、読書郵便、未返却者への「返却お知らせ」作成、3年後期図書委員会の活動反省 「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～、
3	「熊北ライブラリー-Transport」～学年を超えた学級文庫～ 1・2年後期図書委員会の活動内容反省、学級文庫の返却、未返却者への手紙作成、 新入生に向けたアビール広報、ペーパータワー、図書館整理

— 学校図書館を活用しての調べ学習システム —

1. 学校図書館で調べ学習をするための授業計画を立てる。(授業者・司書教諭)

- ・教材単元のどの段階で図書館を利用するか。(導入・展開・まとめ・発展)
- ・調べ学習の課題を決定する。(ねらい・ポイント)
- ・どのような調べ方が適切か。(項目・手順・形態・時間数)
- ・ワークシートを作成し、調べた内容の記録ができるようにする。(分析・整理・まとめ方)
- ・図書館で調べた学習をどう展開・発信するか。(発表会・実演・冊子・リポート・掲示)
- ・場合によっては司書教諭が支援し、学校司書につなぐ。

2. 学校図書館司書に相談し打ち合わせをする。(学校図書館司書・授業者)

- ・授業のねらいや調べ学習の内容、調べ学習で配布するプリント・ワークシートの確認。
 - ・資料の検討 (使いたい資料、必要な本・冊数、学校図書館の蔵書確認。)
 - ・方法や形態の確認 (期間・時間・クラス学年、他の教科との調整。)
- (集めた本の配置の仕方、本の使い方や調べ方の説明について)

3. 本の準備をする。(学校図書館司書)

- ・授業者と打ち合わせをした後、教科書・ワークシートを見て下調べをする。
- ・学校図書館で使える本を準備する。
- ・公共図書館の蔵書を検索する。
- ・団体貸出を依頼し必要な本を揃える。(連絡便)
- ・他校から相互貸借で必要な本を揃える。(連絡便)

4. 学校図書館または教室で、調べ学習をする。(学校図書館司書・授業者・司書教諭)

- ・生徒は資料を活用しながら、情報を収集して整理し、記録してまとめる (発信する)。
- ・授業者は授業内容の説明をして様子を見ながら、情報の活用の仕方や学習結果のまとめ方の指導助言をおこなう。
- ・学校図書館司書は、生徒の利用状況を見ながら、必要に応じて本の使い方や調べ方を説明する。次回に役立てるため、生徒の様子や気づいたことを記録しておく。
- ・授業者と学校図書館司書・司書教諭で、準備された本の中で使いやすかった本などの情報交換し、今後学校図書館に揃えたい本などについて意見交換する。

[注: 以前の研修での資料を参考に本校用にアレンジしたもの]

資料 学校図書館を活用した調べ学習の手引き

☆ 全図書委員で作成しました。Yes・noのどちらかに○をつけてください。☆

「朝の読書」アンケート ()年()組 男・女

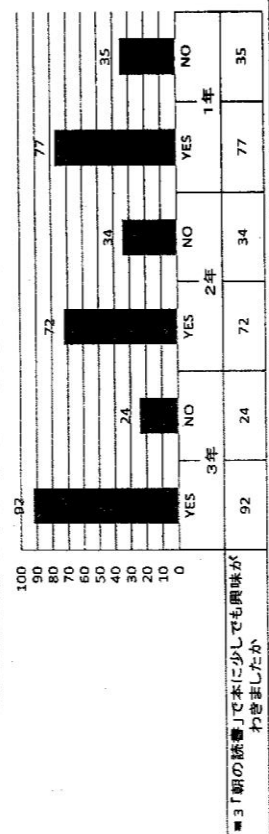
☆ 全図書委員で作成しました。Yes・noのどちらかに○をつけてください。☆

- 1 朝の読書のとき、学級文庫の本を読みますか? (Yes・no)
- 2 学校図書館から借りた本を読んでいますか? (Yes・no)
- 3 「朝の読書」で本に少しでも興味がわきましたか? (Yes・no)
- 4 朝の読書を通して、学校図書館を利用したことがありますか? (Yes・no)
- 5 読むことが楽しいと思えていますか? (Yes・no)
- 6 朝の読書の時間は大切だと思いますか? (Yes・no)
- 7 日頃学校で、休み時間など利用して本を読むようになりましたか? (Yes・no)
- 8 家でも本を読むようになりましたか? (Yes・no)
- 9 去年より、本を読む時間(読む機会)が増えましたか? (Yes・no)
- 10 本を借りる冊数が増えましたか? (Yes・no)
- 11 読書の時間は、静かに落ち着いて読めていますか? (Yes・no)
- 12 友達と話したり提出物をやったりしていませんか? (Yes・no)
- 13 朝読書 10分は短いですか? (Yes・no)
- 14 友達に本の内容や本を薦めたことはありませんか? (Yes・no)
- 15 本を選ぶとき、友だちの評価などを聞いて選びますか? (Yes・no)
- 16 一日のうちで、本を読む時間はどれくらいですか? 約 ()分
- 17 どんなジャンルに興味を持ちましたか? ()
- 18 次の学級文庫ではどんな本を入れてほしいですか? ()
- 19 朝読書についての意見・感想があれば書いてください。

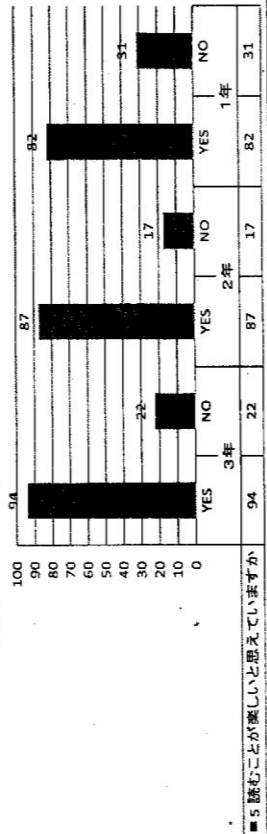
☆ ご協力ありがとうございました。

<図書委員会>

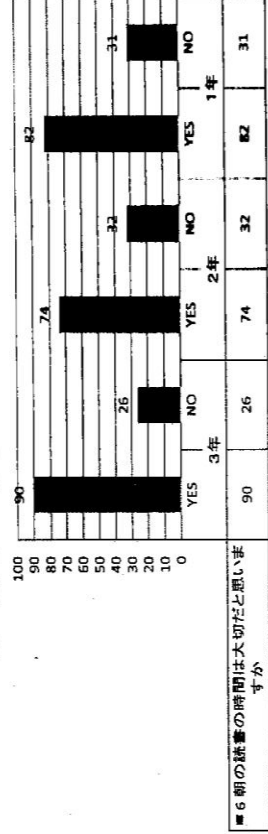
「朝の読書」で本に少しでも興味がわきましたか



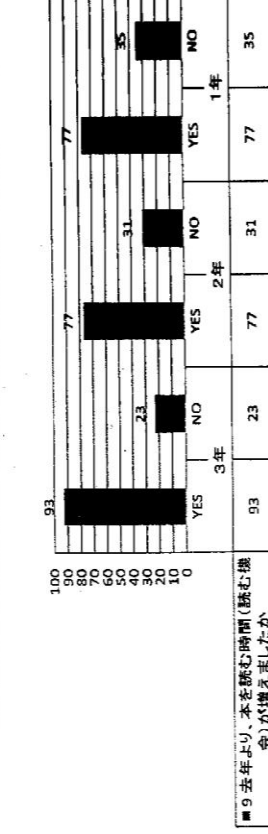
読むことが楽しいと思えていますか



朝の読書の時間は大切だと思いますか



去年より、本を読む時間(読む機会)が増えましたか



ピアリオバトルで読書推進

ピアリオバトル大会 (知的書評合戦) 3分間 一冊読んでみたくはっ本は!
 「読書力あるスピーカーで、読書をデザインしよう。」 資料番 F94・95、P168-177

パトラー 氏名	書名	スピーカー 時間 (0:30分)	話し方の工夫 声の大きさ 話すテンポ	内容	思った事、良かった点 (質問したい事 etc.)
1					
2					
3					
4					
5					
6					

工夫して話そう! 聴こう! ()年()組()番 氏名()

★一冊読んでみたいと思った本は、どの本ですか? 番号を○で囲んでください。

ピアリオバトルの記録

ピアリオバトル原簿 ()年()組()番 氏名()

書名	千年の田んぼ
著者名	石井里津子
出版社	株式会社 和旬報社

テーマ (読んでほしいことを一言でまとめてください)

いのちを守る
いのちをつなぐとした希望

キーワード (意見交換し合う言葉を書こう)

「希望」「受けつぐ」

聞き手に語りかけたいことは何か?

おなさんは「千年の田んぼ」と関
いてどう感じますか?

読書体験で得たもの (本を読んだ前と後では
自分がある点で変わったかな)

普段見ているなにげない
ことの大切さ

構成 (書く順序を簡単に構図整理しよう)

語りかけ	みなさんは、か。
はじめ	本のタイトルをキーワード 本とりの出会い
中	① この本の語りやすめ方 ② 三〇年周るつががる田んぼ ③ 命の大切さがわかる本
まとめ	中より三つのかつがら 感想を述べたこと
おわり	感想を述べたこと

私	が	この	本	に	つ	いて	、	みな	さん	に	紹	介	し	た	い	な	と							
何	題	の	本	を	読	み	終	わ	り	、	そ	の	中	で	、	私	が	感						
に	関	心	を	持	て	、	こ	の	本	を	読	み	終	わ	り	、	そ	の	中	で	、	私	が	感
に	関	心	を	持	て	、	こ	の	本	を	読	み	終	わ	り	、	そ	の	中	で	、	私	が	感
に	関	心	を	持	て	、	こ	の	本	を	読	み	終	わ	り	、	そ	の	中	で	、	私	が	感

この本は、田んぼをテーマにした、希望を伝える本です。著者の石井里津子さんは、田んぼを愛する人です。この本は、田んぼの歴史や文化、そして田んぼを愛する人々の姿を、温かい筆致で描いています。田んぼは、私たちの生活に欠かせない存在です。田んぼを愛する人々には、希望がもたらす力があります。この本は、田んぼを愛する人々へのメッセージです。田んぼを愛する人々には、希望がもたらす力があります。この本は、田んぼを愛する人々へのメッセージです。田んぼを愛する人々には、希望がもたらす力があります。この本は、田んぼを愛する人々へのメッセージです。

校内ピリオバル大会 [感想] (一部抜粋)

「ピリオバル」と「読書を推進させる力&国語力

- ・新しい本にも出会えることができ、今まで以上に本のことが好きになりました。
- ・作者に興味をもつことができる発表も多くて本だけでなく作者も気になれる、いいピリオバルだったと思う。
- ・いろいろな人のいい発表を聞いて本への興味が深まったので、いろいろな本を読みたくてと思った。
- ・自分が本を読むきっかけもでき、楽しかった。ピリオバル大会は、初めて僕が本を読みたいと思いました。
- ・何を伝えれば気持ちが届くだろうとかいろいろ表現を見つけて、自分の言いたい事お薦めしたい事より深く伝える事ができると思ったり、表現力がつくことが分かりました。ピリオバルを通して、人の話を聞く、内容を理解するなど、多くのことを学びました。
- ・パトラーの人たちが紹介した本が魅力的なのが多かったので、また読んでみたいと思います。
- ・個性の違った本の紹介の仕方でおもしろかったし読みたい本がたくさん見つけたとても良かったです。
- ・スピーチをきいて、朝の時間にちゃんと本を読んでもらうと思った。本のおもしろさについて学びました。
- ・みんな質問をして場の空気がよくなったと思います。みんな個性的ですごく聞いていてワクワクしました！！
- ・どの人も話し方が上手で面白い本の世界に引き込まれました！！他学年の子の発表もきいていておもしろかったし、チャンプ本を獲得した大久さんの発表はやっぱりすごかった。このことをきっかけとして、もっと本をよんでみようと思った。いい本が見つかったので読んでみたいと思います。
- ・色々な本を知ることができたり、自分が手にとらないような本もあったので読んでみようと思うこともあったのでよかったです。朝の読書で読みたい本が増えてよかったです。
- ・いろいろな本があって、本がきらいな私もよんでみたいという気持ちになりました。
- ・たくさんよんでみてたくさん本があったから、この大会を通してみんな本に興味をもてるようになるんじゃないかと思ったりいいなと思いました。いろいろな本が知れてよかったです。本がとってもよみたくな大会でした。
- ・自分はあまり読書はしないので、今回のピリオバルで僕も読書を自分から進んでみようかとおもった。
- ・本のポイントやいいところを説明して自分の読みたい本がいっぱい見つけた。
- ・全部興味をもつてきることができた。続きがきくなるような発表だったので良かったと思った。
- ・たくさん本があったって、いろいろな人の発表の仕方があっておもしろく、本を読みたくなくなった。
- ・すごおもしろくて、どの本も読みたくなくなりました。ひきこまれておもしろかったです！！どれも面白そうで、投票の時にすぐよみました。みんな本気でこの本すきなやーと感じたり、思いがすごかった。
- ・今まで本はあまり読む機会がなかったけど、何冊か読んでみようかなという気持ちになった。
- ・みんなわかりやすく紹介してくれてとても読みたい！！と思うようになった。そして、質問にもしっかり答えてくれたので、いろいろ知ることができた。読みたい本がたくさんきけるいろいろな本にであえてよかったです。
- ・ちがう学年の子のピリオバルをきけてよかったです。みんな読みたくなくなるようなピリオバルだったのでよかったです。
- ・みんなそれぞれ本の魅力を上手に紹介して良かった。本の内容もよくわかりやすく伝わってきた。とてもおもしろそうなおもしろい本がいっぱいで選ぶのがとても困った。先生たちもすもすもとは知らなかったのでびっくりした。
- ・どの学年もみんな上手くてどの本もよみたいと思えるような本ばかりだった。
- ・1・2・3年生の学年も、とても引き込まれるような、読みたくなくなる本がたくさんありました。
- ・みんな本に興味深々で良い大会でした。これから自分も本の魅力をもっと味わっていききたい。
- ・たくさん本のジャンルの本があったので、どの本もよんでみたいと思います。
- ・言葉についてよく考えさせられる大会でした。言葉の働き一つで大きく伝わり方が変わります。他の発表を聞いていても、それぞれが個性的な表現を使って話していました。巧みな話術、感性豊かな表現を使うこと心がけました。言葉の力についてよく知り、とても成長することができたということがうれしかったです。
- ・どの人も話し方が上手で面白い本の世界に引き込まれました！！限られた時間の中で内容の濃い話ができるのはすごいなと思いました。

- 1 [言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにする]
- 2 [相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する]
- 3 [論理的に考えたり深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる]
- 4 [読書興味や読書意欲の喚起]
- 5 [読書領域の拡大と深化]
- 6 [図書活用能力]
- 7 [他の価値観と出会う・別の世界と出会う]
- 8 [得業に生かす] 向上心 (今後に向け)
- 9 得業 (高校) へつながら 学びに向かう力
- 10 [豊かな人間性：社会の中での生き方、学びに向かう力]
- 11 [紹介や報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問したり意見などを述べたりする活動]
- 12 [自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理的展開などを考えて話の構成を工夫する。]
- 13 [想いを言葉に載せる]
- 14 [場の状況に応じて言葉を調整するなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫する]
- 15 [良いものに触れる]
- 16 読書の楽しみを知る
- 17 [左の効果] 集団の中での思考の深化
- 18 [読書趣味や読書習慣の形成]
- 19 [成功体験]「自信」
- 20 [言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合うとす態度を養う。]
- 21 [想像力を培う。見えないものを感じることが出来る。] (イメージ力)
- 22 [共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめる。]
- 23 [互いの立場や考えを尊重し合いが話し合う。]
- 24 [関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く活動]
- 25 [話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりする]
- 26 [得業や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする活動]
- 27 [文章を読んで理解したことや考えたことを知識と経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりする]
- 28 [自己の確立と発見]
- 29 [集団のなかでの思考の深化]
- 30 [読み通す力]
- 31 [情報探求と成果の評価]
- 32 [関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く言語活動]
- 33 [表現の工夫とどの効果などについて読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章の良い点や改善点を見いだす]
- 34 [正確に読み取る力]
- 35 [読み味わう力]

松尾芭蕉調べ 発表の感想（一部抜粋）

- ・教科書には詳しく書かれていない、有名になる前の人生や「奥の細道」以外の作品も知ることができた。いろいろな面から松尾芭蕉を知ることができておもしろかった。
- ・同行していた曾良は旅の間日記をつけていたが、芭蕉と内容がくいちがうところがある。曾良についてもっと知りたくなった。曾良の日記の内容がくいちがっているところを、より詳しく調べたい。
- ・芭蕉についていろいろな視点から見られたので良かった。知らないことまでわかったので印象に残った。また、テーマが印象的なものがあったり良いテーマだなと思った。話し方もわかりやすく、地区などを使っていたのでもっと想像しやすかった。
- ・同じ芭蕉のことでも、一人一人目をつけるところが違って、とてもおもしろいなと思いました。今まで奥の細道などの大人の時の芭蕉についてしか知らなかったもので、自分で調べたことによって子供のころの芭蕉の生い立ちや俳句との出会いを知ることができてよかった。
- ・様々なテーマについてみんな調べていた。芸術について調べている人もいれば他の俳句、どんな人、忍者説など実に様々なテーマを詳しく調べていてすごいです。芭蕉の人生や人の関係、聴いて興味があわくような発表ばかりでもよかったです。
- ・みんなが造るテーマでいろいろと調べていて、いろんなことをたくさん知ることができた。中でも驚いたのは、芭蕉が作った俳句には夏と秋の季節が多いことです。たくさん俳句を調べないとわからないことだと思おうので、とても深く調べてきたのだなと思った。
- ・芭蕉は仲間と共にいろいろな俳句を作りながら、旅に命を懸けて楽しんでいくことができていました。調べ学習をして、たくさん本の読み、たくさん知識を得ることができたと思います。積極的に取り組めたと思います。
- ・同じテーマでも取り上げている内容がちがって興味深かった。芭蕉についての考察を深めることができたと思う。
- ・芭蕉の人生、芭蕉が巡って来た場所、旅のルート、旅支度、俳句の特徴など、様々なことがわかった。中でも、芭蕉の句の特徴の発表を聞いて、実際にその通りだなと感じ、それを知ることによって、さらに深く感じることができた。
- ・発表を聞いて、芭蕉について人生や俳句の特徴など、1つだけではなくいろいろなことを知れた。一番すごいな思ったのは、芭蕉が通ったルートを調べていたことです。その場所を一つ一つ調べていてすごいなと思いました。芭蕉のすごさがわかりました。すべての俳句を調べてみたいと思いました。
- ・芭蕉だけでなく、その周りの人やものなどにも興味がおいてきた、とてもいい機会だった。
- ・今日の発表は、人生や最上川についてが多く、このように同じテーマでも、いろいろな人の発表を聞くことにより、多面的な視点で考えることや、知ることができた。いままでも、芭蕉についてそんなに興味はなかったけれど、発表を聞くことで、少し興味を持つきっかけにもなったし、本名や人生についても、自分で調べても知りたいたいということがあり、本当にいい機会だと思った。
- ・芭蕉の生涯や奥の細道の旅について発表している人が多かったので、様々な視点からよく知ることができた。個人的に面白いと思ったのは、芭蕉の旅道具などの発表で、今みたいに運動用の服などではないのに、長い距離長い期間、歩いて旅できるのはすごいです。よくわかった。
- ・質問もできたからおもしろかったし、よくわかった。
- ・この調べを通して、新しくたくさん学べ、どうやって伝えようかなどを学べるのが楽しかった。
- ・みんな意見を自分なりにまとめると、自分でもわかるし、みんなも必死にメモしているのを見て、すごく意欲が感じよかったです。

- ・自分が調べて松尾芭蕉の句に深く入り込めることができ、発表の時はこの情報を丁寧に一つ一つ慎重に伝えることができ良かったです。他の人の発表では、自分では調べていなかった生涯や訪れた場所、俳句などを知ることができておもしろく、特に最後に芭蕉が読んでいた句には驚きました。
- ・色々な苦しい困難をのりこえて旅をしたことに気づいた。
- ・芭蕉がどんな意味を込めて俳句を作ったのかよくわかりました。自分は芭蕉の生涯について調べたけど、人生について知ると、芭蕉の句を、もっとよく理解することができた。
- ・調べてみないとわからない調べ学習はとても楽しい。絵や図を使って発表している人もいたから細かくすごいなと思った。次調べる時はもっと詳しく調べてみようと思う。
- ・クラスの皆の発表を聞いて、生涯や他の俳句、旅の道のり、立石寺、芭蕉にとつての旅の意義とはあこがれのようなものだとわかり、芭蕉についての知識がたくさんふえて、とても良い機会でした。
- ・ものすごく深い所まで調べている人もいて、本人だけでなく自分たちまで調べて良かったと思います。
- ・芭蕉の人生や旅路、俳句に込められた意味や思いについて知れ、俳句についてもと知りたくなった。
- ・松尾芭蕉の旅は命懸けだということがわかった。皆の発表を聞いて、芭蕉の人格や人生、読んで俳句がよくわかり、理解が深まったと思う。
- ・芭蕉についての知識はすごかった。皆の発表を聞いて、自分が調べなかったたくさん知ることができた。より芭蕉の人生、旅についてなどがわかった。
- ・他の人の発表も聞いて自分が調べた知識にプラスされてまた一つ理解を深めていくことができた。理解が深まったように思えた。自分も良い発表が出来るようにしたい。
- ・自分で調べることによって、芭蕉について知ることができて、人に話すときにどうやったらわかりやすいか考えながら発表できた。友達の前で発表すること、何が言いたいのか聞こうとできた。
- ・芭蕉についての知識が増えた。初めて知ったことも多かった。芭蕉は俳句を立派な芸芸にして厳しい旅をしたことがわかった。次はもっと色々なことを調べてたくさん知りたい。
- ・芭蕉の人生について調べている人は年代までしっかり調べて年表のような資料を作っていたのでわかりやすかった。質問してもちゃんと答えてくれた。
- ・芭蕉について今回の授業でもとても知った。芭蕉がなくなつた正確な日付が分かる事や、俳諧の旅にでた意義など、何百年も前のことなのには驚きとわかるのがすごいなと思ったし、とてもびっくりした。代表的な俳句に「野ざらし紀行」「更科紀行」「笈のこぶみ」があることや、「更科紀行」は「笈のこぶみ」のあと、江戸に帰るまでを表していることなどを知ったから、この3つも読んでみたいと思った。芭蕉が作り出した蕉風俳諧を、これきつかけにもっと調べてみようと思った。
- ・人それぞれ、興味深いことについて書いている人がいたり、内容深く書いたり、どれも集中して真剣に書いた。人によっては年号で分けて書いていたりわかりやすい図などを書いて工夫して説明している人がいてすごく面白かった。他にもいろいろなことを知ることが楽しかったです。
- ・自分で調べたことは、忘れへんくらい、すごくわかったし、知らなかった事は、ちゃんと聞き取れて、知れよかったです。とても面白かったです。
- ・自分の普段考えたこともない芭蕉のことについてや、いろいろなことを発表しており、興味が引かれるものが多くあり、とても楽しかった。
- ・私が思いもよらなかったことを調べている人もいて、すごかった。旅の道のり、旅に出た理由、弟子などは、少し気になっていたもので、発表を聞いて知れたので良かった。

全国の新聞 「お薦め新聞」 気になる記事を見つけてよう！ —— 新聞比べ読み —— 感想

- ・新聞は、あらゆる種類の情報や興味のある話題が載っていて、一つのものでもいろいろ知れることがわかった。
- 高知新聞：一面の一番目立つところに書いてある記事の中に(8面＝「・」)と書いていて、その面を見て見ると、一面には書かれていない内容や写真が載っていることがわかった。富山新聞でも同じ形で書かれていた。
- 新聞によつて、一つのニュースの取り上げ方やふれ方が大きく違っていると知れたし、地方紙は全国紙に比べ、地方に密着しており、問題や嬉しいことをみんなで見ました。
- 朝日新聞などの大型の新聞は国民全員へ向けての内容、前日に起きた事や話題になつてくるものなど、地方新聞は、その県民へ向けた「地域」を話題にしている。山形新聞(県紙)は件を三つに分けた「県東・県央・県西」で1ページずつ載っていた。
- 山口新聞：一枚目は日本全体の事を書いているけれど、ページを重ねるごとに地方の色が強くなって、今日の誕生日の人が書かれていたりした。
- 地域によつて、一面は全国的なことを書いていたり、地域のことを大きく報じていたり、様々だった。特に、山梨日日新聞は地域の名所のことが書かれていた。地元を盛り上げようとする気持ちが伝わってきた心は強く、かくなるし、熊取の新聞も見えた。
- 朝日新聞などはみんなが見ているので日本全体のことを書いているけれど、地方紙や使い地域の地域紙だとお薦めの日の方が書かれていたり、地域の活動を細かく書いているところが多かった。
- 地方紙は地域の方が作った俳句が追つていて、とても独自性があると思った。また、全国紙は世界の動きや日本全体のことに興味がかかれていたのも、たくさん知れるようにだと思ひ、それぞれ読者層を考えた作られていると思った。
- ・茨城新聞：茨城のことを中心に伝えていた。サッカーのことも、茨城のチームを中心に伝えていた。
- ・「日本海軍新聞」(専門誌)など初めて見えたし驚いた。いろいろあつて面白かった。
- ・富山新聞：富山新聞でも、やはり一面には世界の出来事が載っていた。そして次のページには、その県だけがほしい情報が載っていて、地域のこともしっかり書いている。
- ・見出しは新聞それぞれで違っていた。1ページ目の見出しが一番大きく書かれ、強調しているのが分かった。
- ・東京新聞：パーキンソンIPS移植:1ページ目にあつて大きく書かれていたので最も伝えたいのかと思つた。
- ・日経産業新聞：ページの端に分野が載っていて見やすいように工夫されている。
- ・いろいろな新聞を見て、書いてある内容は同じようなものでも、見出しや書き方に工夫がされてあつて、いろいろなることを発見できた。各新聞に特徴・役割があるとわかった。
- ・それぞれ地域で取り上げていることが少し違つたが、一枚目の記事は同じニュースが多かった。
- ・1つ1つ新聞の内容が違い、見比べるの面白かった。英字新聞もあつた。英字新聞もあつた。見ているだけで、次(他)は何だろろうとわくわく期待してしまう。
- ・宇部日報：大きな見出しはその新聞の地方に関するニュース。葬祭などの記載もあり地域の新聞だと分かった。
- ・北陸中日新聞・佐賀新聞：大きな見出しは世界や日本について書いてあつた。北陸のテレビチャンネル・放送する内容が載っている。
- ・The japan news by the yomiuri shinbun : trump urges dems to work with him : 日本のことも世界のことも知ることができ、英字新聞は同時に英語を学ぶことができる。
- ・その新聞の地域で起こったことや、活躍した人のことがたくさん書かれてあつたので、それぞれ書いてあることが結構違うんだなと思つた。でも、だいたいどの新聞にもものつていてという内容もあることがわかった。
- ・東愛知新聞：学校の行事予定：新聞は事件のことばかりだと思つていたけれど、このような記事もあるんだなと思つた。こんなことが書いてあると、地域の人が学校の様子が分かるのでとても良いなと思つた。地域新聞。

- ・北海道新聞：除害AI活用：この記事が真っ先に目に入るところにあり、自分の住んでいる大阪では見られないような北海道ならではの記事だなと思つた。
- ・琉球新聞：沖縄でしかない新聞だから、見出しも一面も沖縄についてのことが多かった。
- ・新聞によつて書かれ方が違つたから、同じ話題でも、異なる話題を読んでいるみたいだった。
- ・全国各地の新聞を読んでみて、その地域のニュースが載っていて、大きなニュースから小さなニュースの順に載せられていて、たくさん知ることがわかった。
- ・沖縄タイムス：核再持ち込み「現在も有効」米国防総省元高官自衛隊密約で証言：沖縄の新聞なので昔の沖縄から引き継がれている問題やアメリカに関することなどをたくさん書かれていました。
- ・出版社が違つると同じ内容を取り上げていても書き方が違つて見出しとして載っていた。
- ・下野新聞は、栃木の新聞だから栃木に関する記事が載つていて、特色があつて、とても面白かった。
- ・東京新聞は、関東の情報が主に載つていた。また天気予報は全国の予報が載つていて、地方の情報はあまり載せられていない。
- ・産経新聞は、全国紙だけど、大阪から発行されているので大阪に関する記事が載つていて、載せられている。
- ・南信州新聞(地域紙)は、南信州の所管の議会やテレビ番組の情報など、地方のことしかほとんど載っていない。
- ・初めて他の県の新聞を読んだけど、地域紙はその地域の行事やイベントの情報、お店の広告がたくさんあつた。他の県まで行つても住んでいないとわからないことを詳しく書いていたし、情報が多く、その地域に行つてみたいとすごく思つたし、読めて良かった。
- ・秋田まきがけ新聞：新聞によつてコラムを個別で待っており、特に全国紙より地方紙のほうが「くらし」やコラム的な記事が多い。
- ・山形新聞：選挙の情報を載せていて県民に知らせている。全国ニュースになつていないことが載っている。地元根差す新聞販売店だから気づく身の回りの調査が載っている。
- ・下野新聞：県内最大規模のサッカーチームの大会の日程や場所が書かれている事から、地域で応援しようという気持ちが伝わってきた。
- ・住内日新：地元の高校生たちが伝統的な電波線に乗っている記事を読んで、伝統の復活を進めようとしている。小さなことも取り上げて地域のつながりを作り出している。伝統を絶やさないように新聞で伝えていこうと思つた。地元の情報を知ることができた。
- ・地方紙を見てみると、その地方の政治やニュースがわかつて、新しいものを取得できた。
- ・ニュースは話題性が強いのかと思つた。新しいものを取得できた。
- ・四国新聞：全国紙でも一応地方についての記事は書いていて、この新聞では、その地域ブロックのもつとディープなところが書かれていた。枚数にもかなり違いがある。
- ・夕刊三重：全国紙ならば全国共通の番組は見られないけれど、地方紙だと、その地域だけだったり限定した地域でしかやらない番組についてもあるので表記されているチャンネルが多い。
- ・京都新聞：全体的に見て全国紙と同じような内容やページ数で、そんなに地方紙という感じはしなかった。
- ・信濃毎日新聞：この記事は信濃川付近の長野県のこと一面を飾っていました。地方のことを大々的に伝えやっぱりディープな内容でした。全国紙と比べるとちよつと枚数多い物が多いかなと感じます。
- ・千葉日報：地域紙の特徴である地域の人の関心がある事を中心に書かれている。
- ・地方紙はその地域の特集などの細かい部分も載っている。天気予報なども全国紙と違つてとても詳しくかかれていて驚いた、どの新聞もそれぞれ違った魅力がある。もつと詳しく調べてみたい。
- ・たくさんさんの広範囲の新聞を見れば同じくあつた。たくさんさんの地方情報を知ることができた。
- スポーツ面は、内容はほぼ同じでも見出しと写真は違つている。写真も違つたりして、おもしろ
- 新聞によつて見出しの表現が少し違つたり、同じ内容でも書いている事や書き方が少し違つたりして、おもしろかった。写真の大きさが違つたりして、違いを見つけてるのが楽しかったので機会があればまたしてみたい。